キャラクター名

アリス

プレイヤー名

ポジション	ホリック	**享年**	10
メインクラス	ゴシック	**暗示**	罪人
サブクラス	バロック	**寵愛点**	0

初期配置	煉獄
最大行動値	11

能力値	クラス	修正	合計
武装	0	0	0
変異	3	0	3
改造	1	1	2

記憶のカケラ	内容
父の腕	力強い父の手、頬に当たる硬い髪の感触。あなたの華奢な体を抱きしめてくれたその腕を、あなたは覚えている。その腕の持ち主はきっともういないけれど、そのぬくもりだけでもの支えになってくれる。
ネクロマンサー	あなたをこんな体に変えた“あいつ”について、ほんの少しだけ覚えている。感謝を感じたりするものだろうか？“あいつ”にとって、明らかにあなたは玩具だったというのに。
愛しの先生	知識は人間関係をさえ、不器用だったため、ほぼ独学でした。ハ時半一“甘だ”は最も、他を知識が多数出る人間が集まっていて、そのうちのひとり、他を嫌悪する人間でもあった。他を嫌がる人間は、彼のクラブハウスの中央部には、重いドアがあり、他を嫌がる人間は、彼の「ドアを開けて、中へ入れ」という言葉を一度聞くまで、ドアを開けることは、決して出来ない。ドアには、あれにちっかいがこ、ドア、ドアを開けるためには、決して出来ない。ドアを開けるためには、他を嫌がる人間が、ドアを開けるためには、他を嫌がる人間が、ドアを開けるためには、他を嫌がる人間が、